

瀬戸内市の市民団体 3000万署名成功へ 大平さんを招いて「憲法学習会」



2月3日、岡山県瀬戸内市で「瀬戸内市平和をつなぐ会」主催の「憲法学習会」が開催され、大平喜信前衆議院議員が講師として招かれ講演しました。

「つなぐ会」は瀬戸内市で政党や立場を超えて設立された市民団体で、「大平さんの憲法審査会での論戦、海外視察の内容などを聞き安倍改憲の危険さを学びたい」と開催されたものです。(写真)

参加者からは「改憲の本質が改めてよく分かった」「これからの闘いには市民と野

党の共闘が必要だ」などの感想が寄せられています。

「勝つ方法はあきらめないこと」・引き続き沖縄と本土の連帯を

2月4日投票で行われた沖縄県名護市長選挙は、稲嶺ススム市長の勝利を勝ち取れない残念な結果となりました。

「勝つ方法はあきらめないこと」・これが沖縄の闘いの教訓です。沖縄と本土の連帯をさらに強め「辺野古新基地建設の中止」をもとめ全力を挙げましょう。

中国5県からも大勢の方が現地に応援に駆けつけています。ご苦労様でした。

山口県知事選挙「アベ県許さず」の声を集め くまの候補善戦・健闘 鳥取県琴浦町・境港市で現有議席確保

2月4日投票の山口県知事選挙では、「99%の民意をいかす山口の会」から立候補した熊野譲候補が「山口をアベ県にさせない」との県民の声を集めて善戦・健闘し、17.78%の得票を獲得しました。熊野候補が選挙の争点として押し出した課題を抱える岩国市では22%、上関町では25%を獲得しています。

また、この間行われた鳥取県境港市と琴浦町ではそれぞれ現有議席を獲得しています。

島根県女性後援会・・年頭から「集い」や「後援会ニュース」

島根県女性後援会は、今年は「憲法を守り抜き『戦争しない国』を次の世代に手渡す正念場の年」と年頭から奮闘しています。1月13日には大平さんを迎えて「新春のつどい」(写真)を開催、さらに今年前半の地方選挙に挑戦する女性議員(候補)の紹介を含めたニュースを発行しています。

